

肺がん治療（抗がん剤治療） に関するアンケート結果

実施：NPO法人キャンサーネットジャパン

監修：日本肺癌学会 肺がん医療向上委員会

協力：がん情報サイト「オンコロ」

監修：中西 洋一

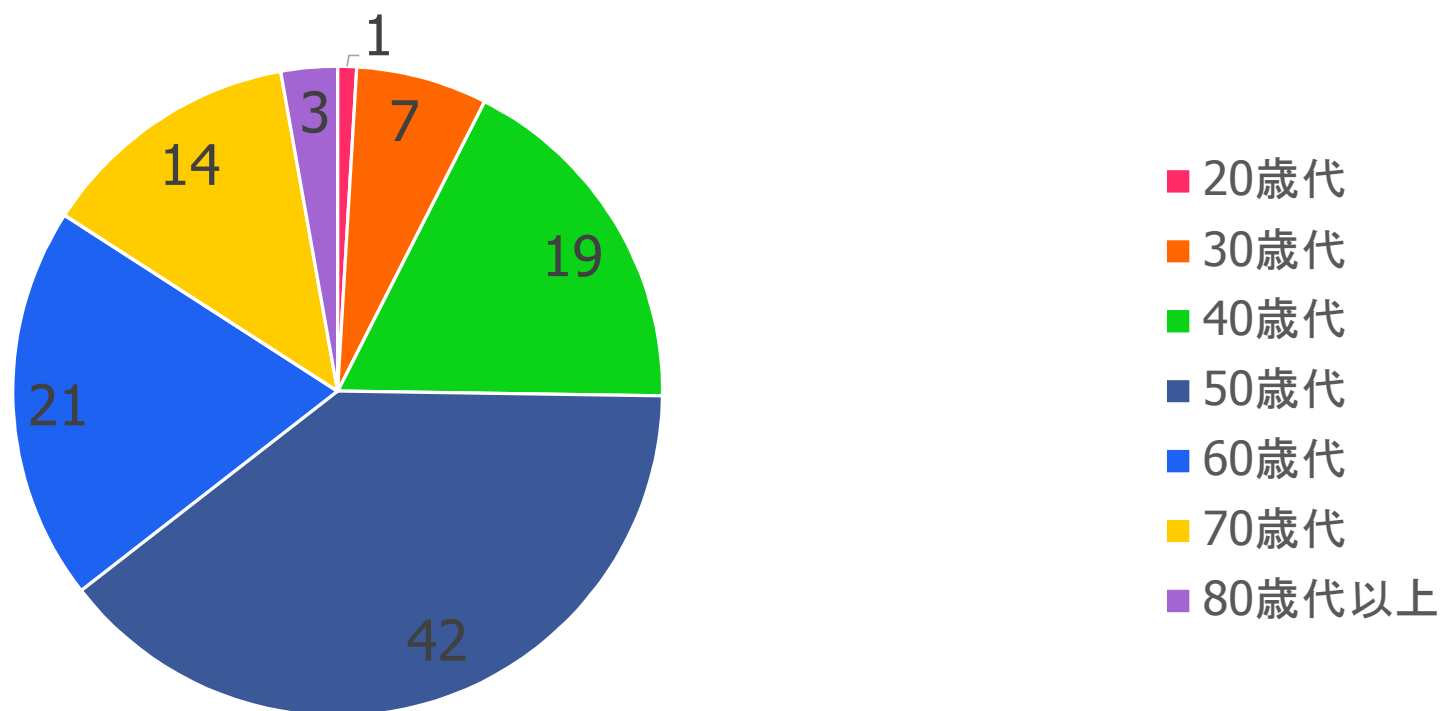
九州大学大学院 医学研究院 臨床医学部門内科学講座呼吸器内科分野 教授

調査期間：2015年6月～11月

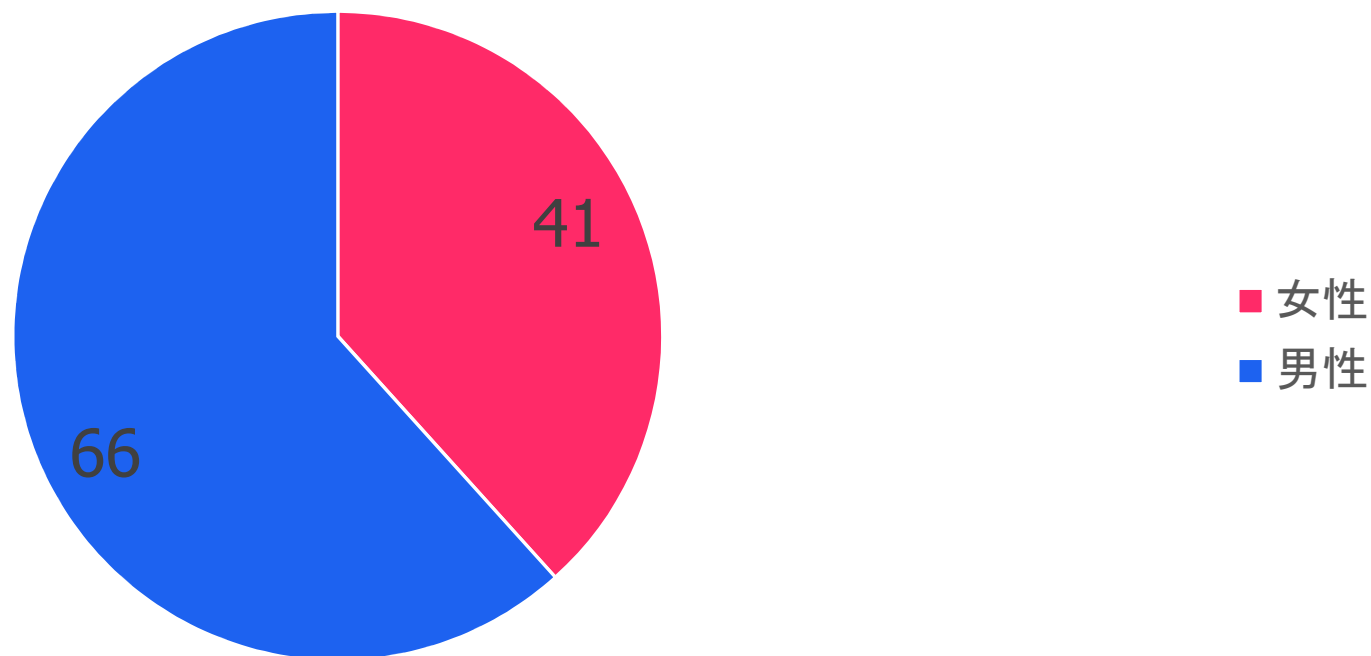


- 対 象 : 肺がんでの抗がん剤治療を受けた事のある方107名
- 目 的 : 学会報告、論文投稿等に使用し医療の質の向上を図る
- 時 間 : インターネットアンケートにて約15分
- 設問数 : 26問

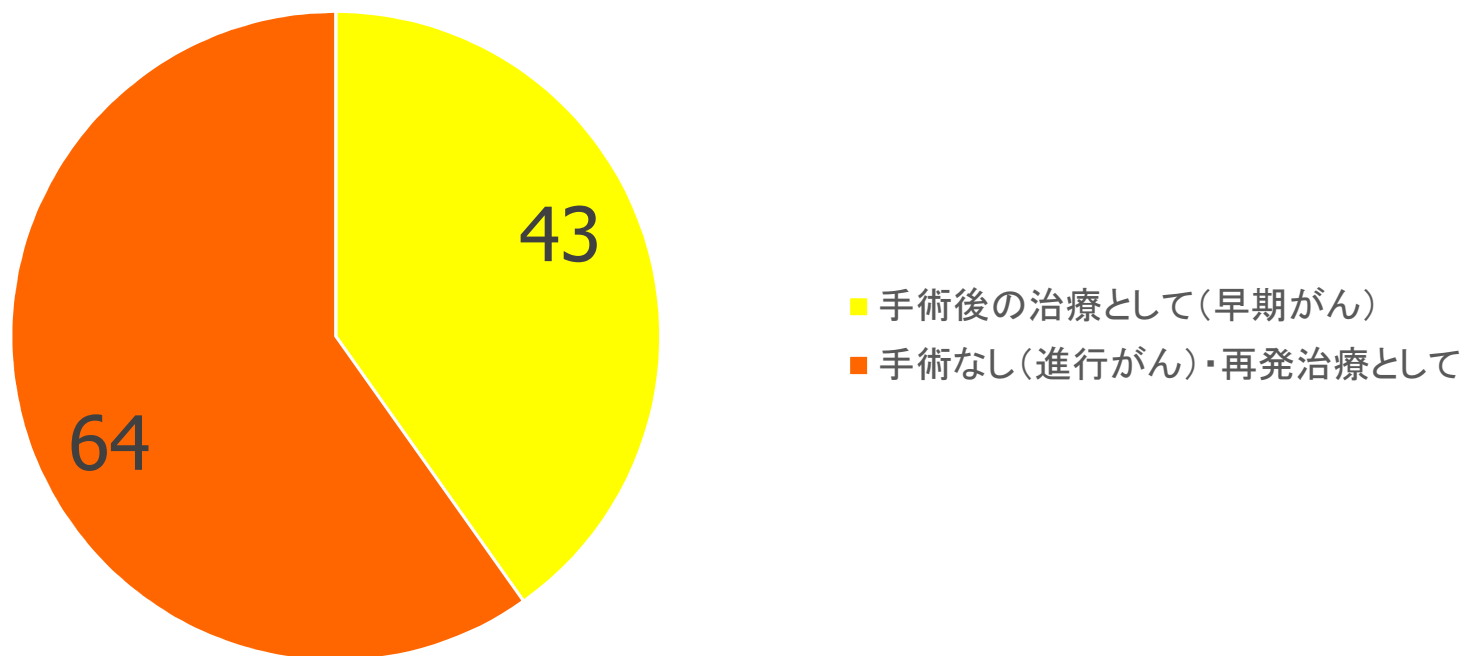
Q1. あなたの年齢を教えてください。(ひとつだけ
選択してください)



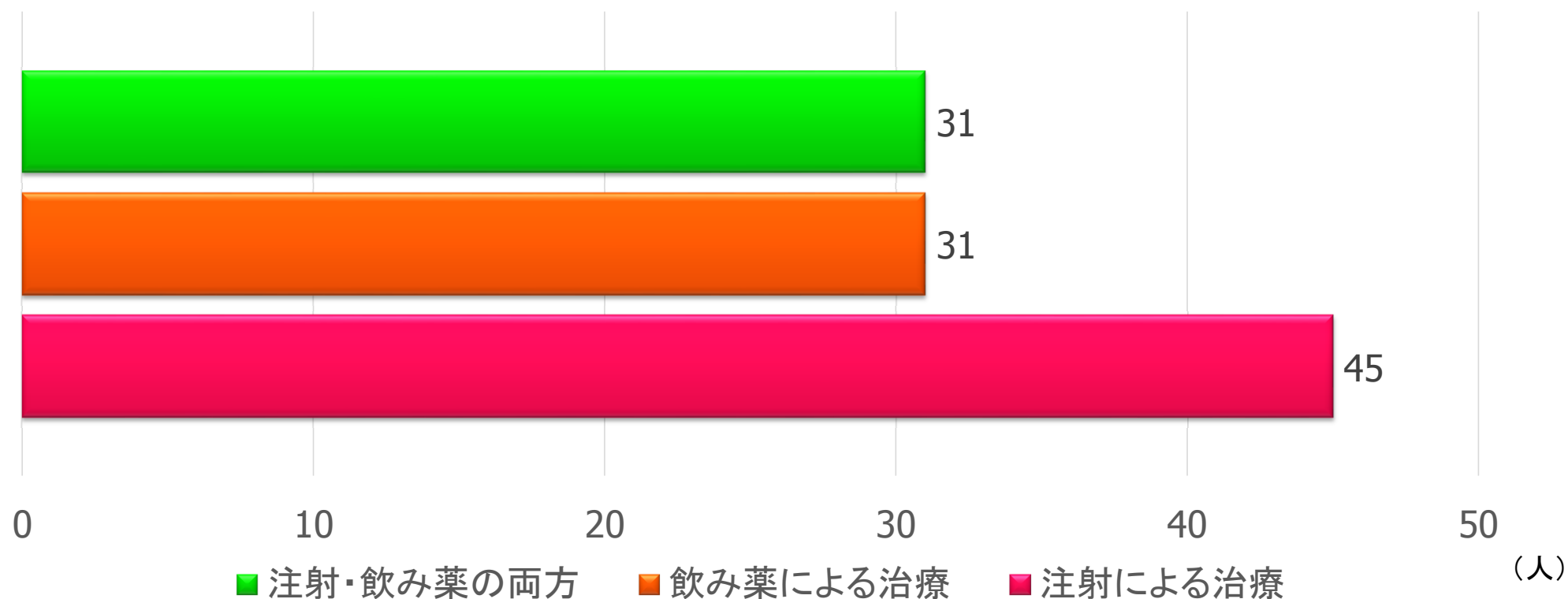
Q2. あなたの性別を教えてください。(ひとつだけ
選択してください)



Q3. あなたが受けた抗がん剤治療について教えてください。(ひとつだけ選択してください)

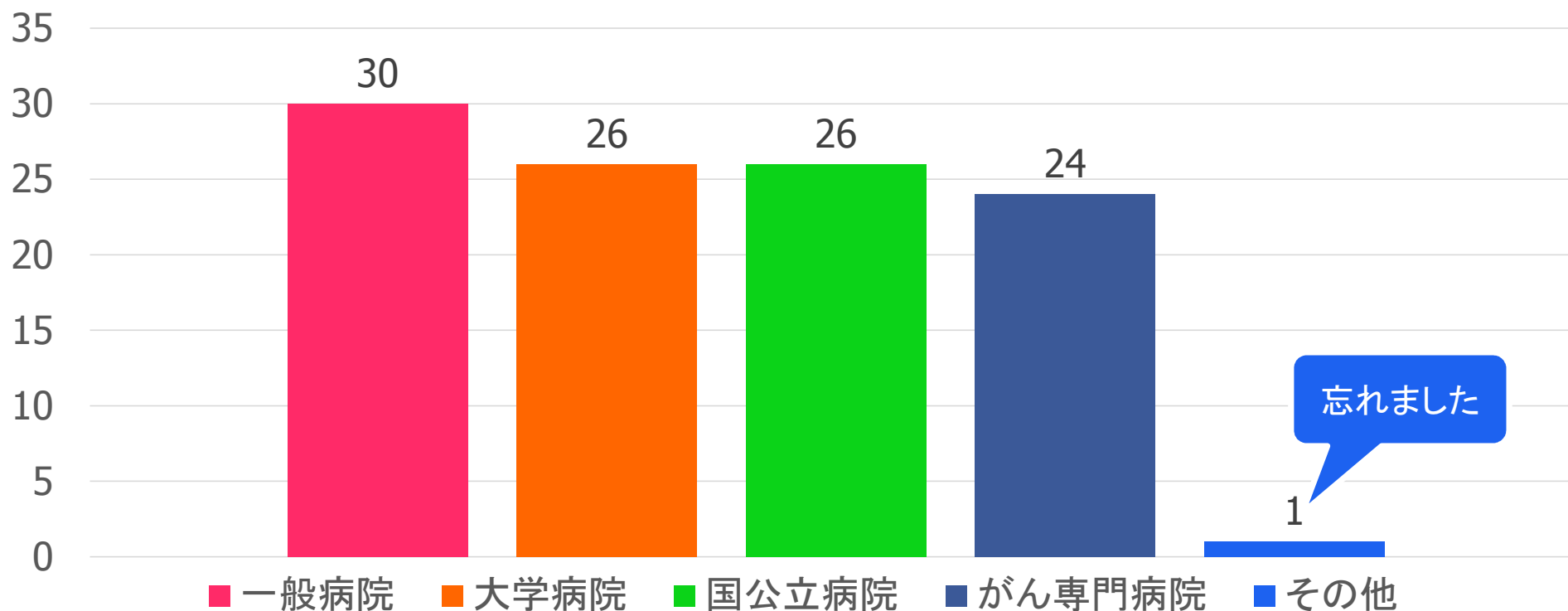


Q4. あなたが受けた抗がん剤の種類を教えてください。(ひとつだけ選択してください)



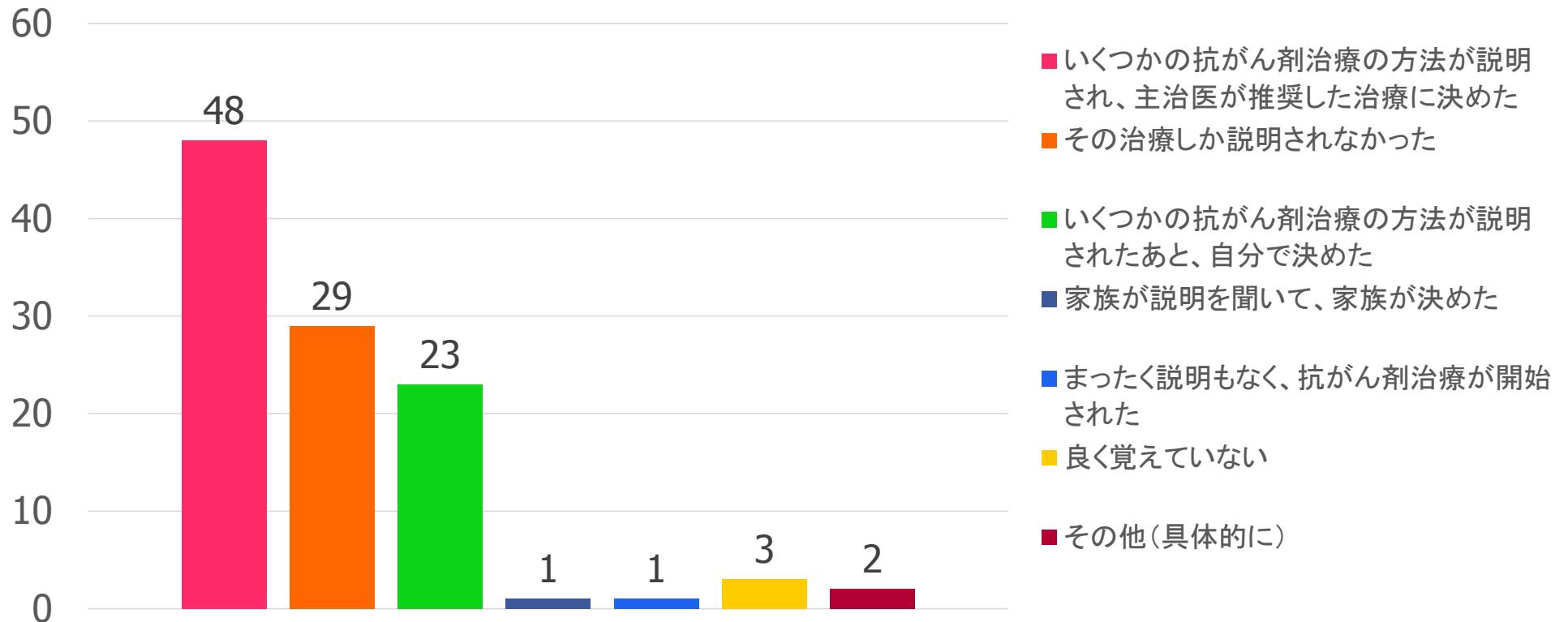
Q5. あなたが抗がん剤治療を受けた医療機関の種類を教えてください。(ひとつだけ選択してください)

(人)



Q6. あなたが受けた抗がん剤治療に対して、あなたの主治医からの「効果や副作用などの説明」と「治療方法の決定」について教えてください。(ひとつだけ選択してください)

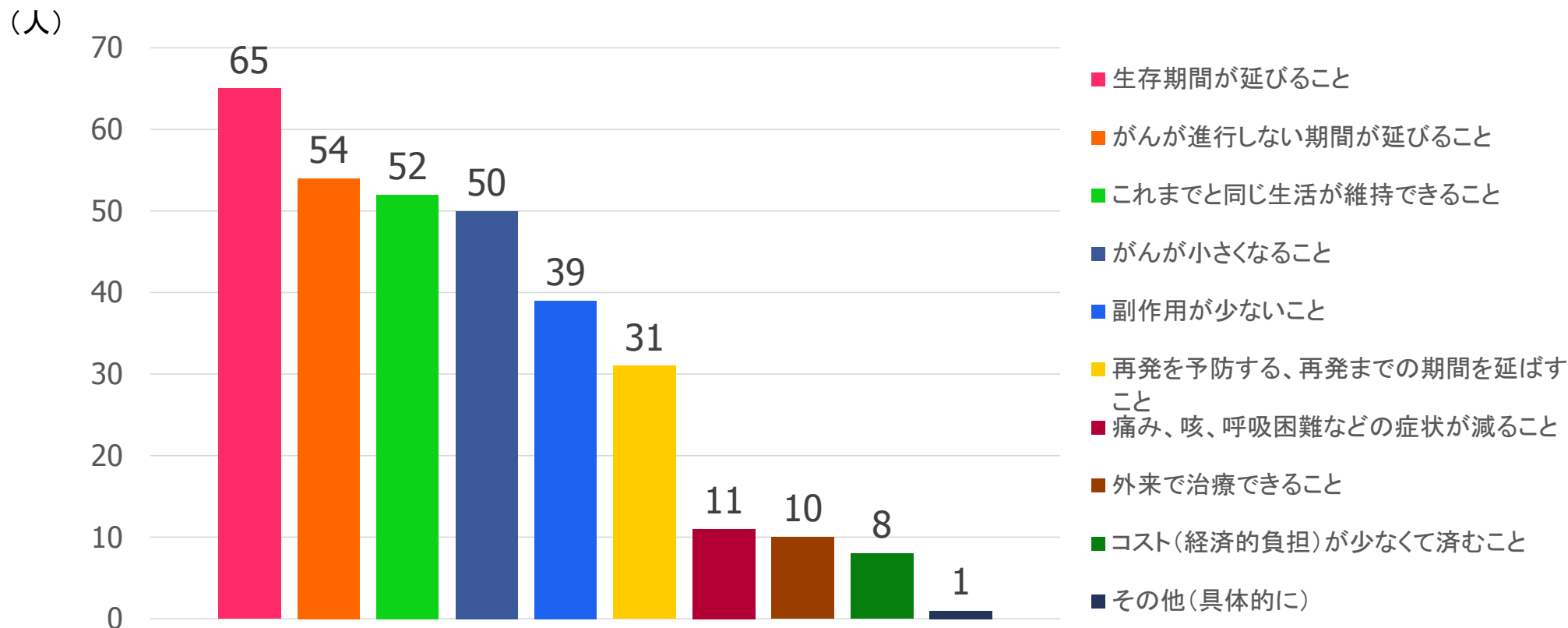
(人)



Q7. その他を選択した方にお伺いします。あなたの主治医からの「効果や副作用などの説明」と「治療方法の決定」について、具体的に教えてください。(必須入力)

- 術後の再発予防のためにUFTの2年間服用が効果のある場合もあるとの説明を受けた。あなたの場合は効果があるともないとも言えないと。がんはIA期で手術できれいに取れたが2個あったので服用も選択肢としてあると思うと。服用するかどうかは自分で決めてくださいとのこと。副作用の説明もありました。主治医のどっちともつかない説明では決められず結局ホームドクターのご自分の経験からの勧めを聞き服用を決めました。
- 抗がん剤治療(薬の種類・使い方)として幾つかのパターンを家族と共に予想される副作用とその対処を含めて説明を受けた。その中で私の病歴から担当医がこれがベストと選択したと説明された抗がん剤二種類(飲み薬+点滴)による抗がん剤治療の説明を聴き自らもその抗がん剤での治療を選択し家族の同意を受けて治療開始とした。

Q8. あなたが抗がん剤治療に期待することは何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。

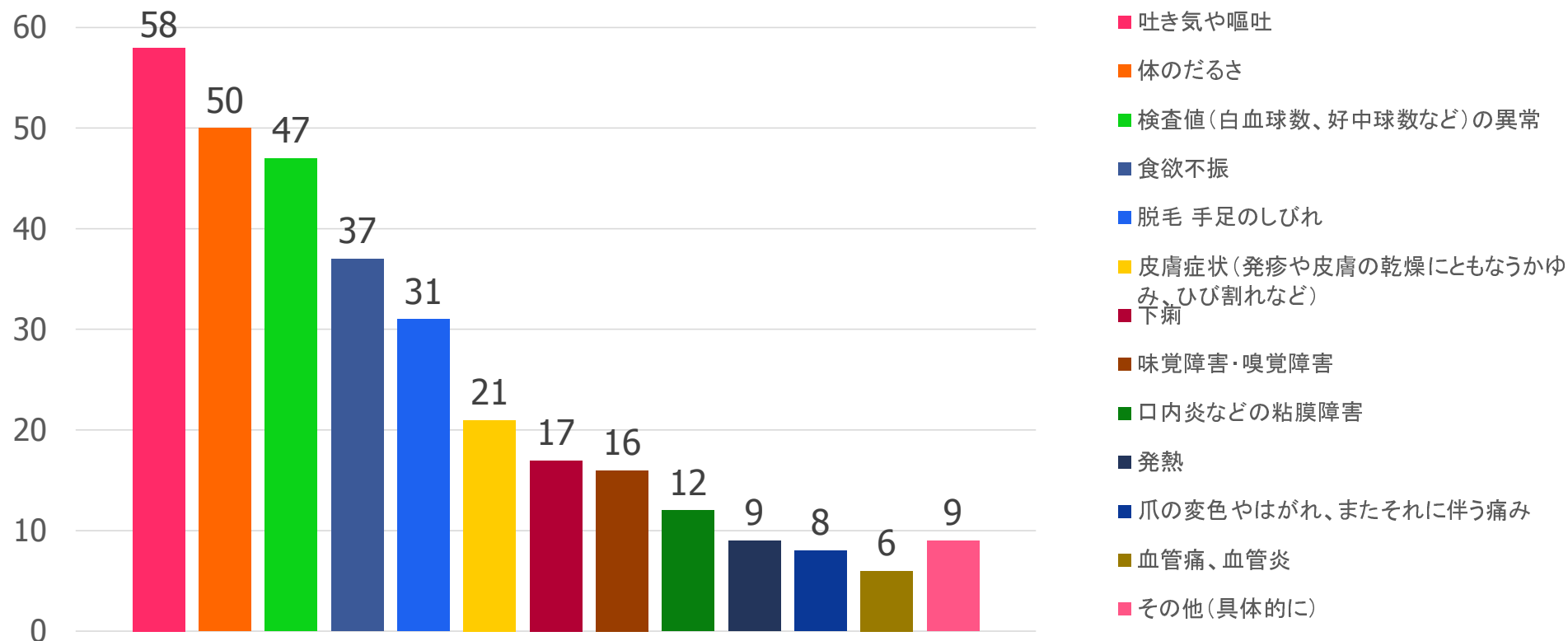


Q9. その他を選択した方にお伺いします。抗がん剤治療に期待することを具体的に教えてください。(必須入力)

- 提示された選択肢全てを含んだ上で、多少の副作用があったとしても確実にがんの進行を阻止できる事、がんを死滅させることが出来る事を望みます。そうであるのならば仮に今と同じ副作用の苦しみがあっても抗がん剤治療に挑むことが出来るでしょう。

Q10. あなたが気になる抗がん剤の副作用は何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。

(人)

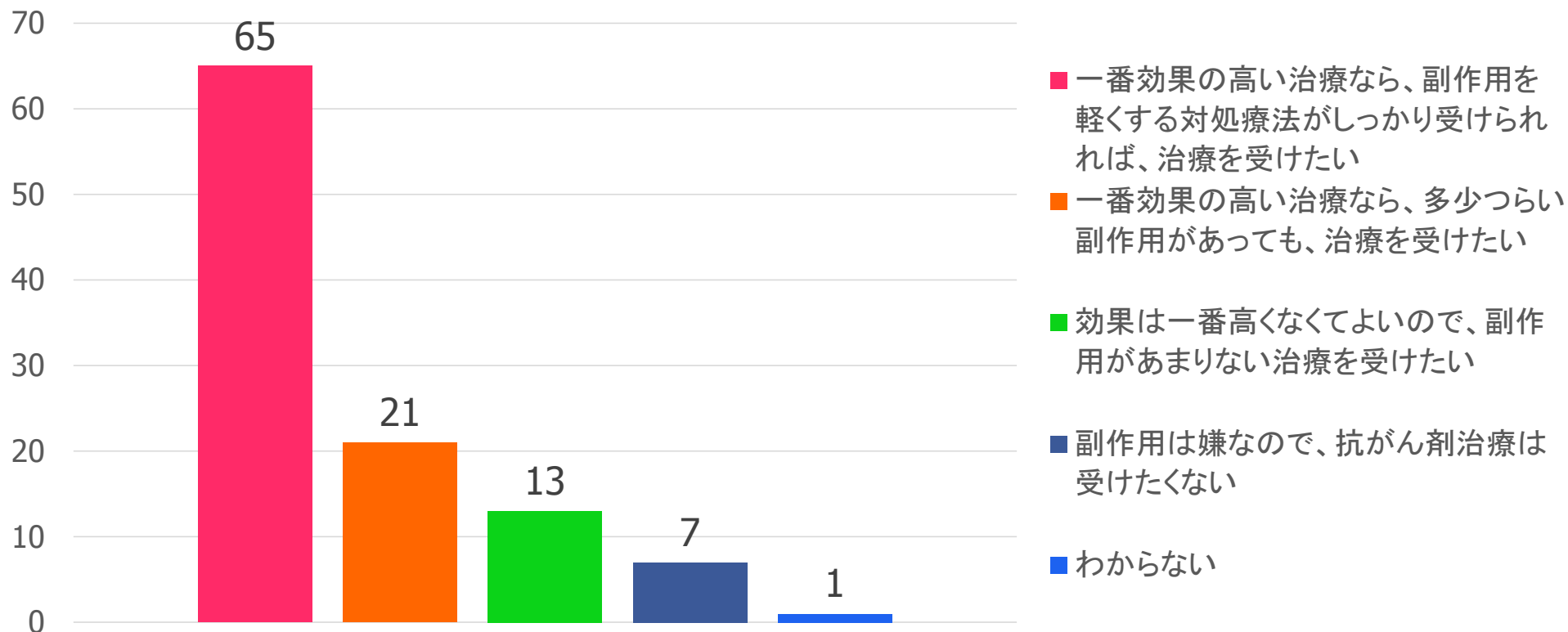


Q11.その他を選択した方にお伺いします。あなたが気になる抗がん剤の副作用について、具体的に教えてください。(必須入力)

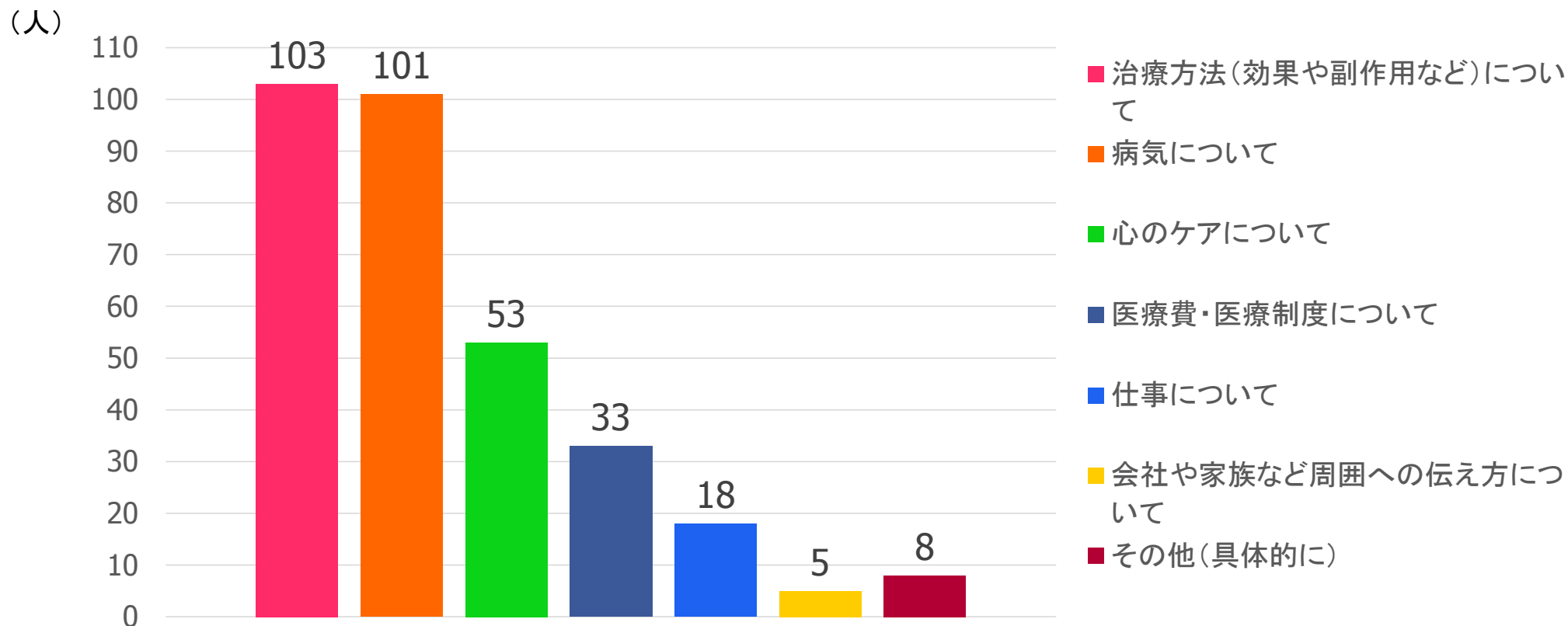
- 便秘(2人)
- 間質性肺炎
- 最初アリムタ+カルボプラチンの投与された時の心配は脱毛と白血球の減少と吐き気を心配しました。2度目の分子標的薬の時は間質性肺炎、下痢、爪の横の皮がめくれて痛い事を心配しました。
- しゃっくりが続いて寝ている時にも出ていた。
- 痛み
- 血糖値の上昇
- なし

Q12. 抗がん剤治療では副作用が出ることがありますが、あなたが抗がん剤治療を選ぶ際に、効果と副作用のバランスをどのようにお考えですか？（ひとつだけ選択してください）

(人)



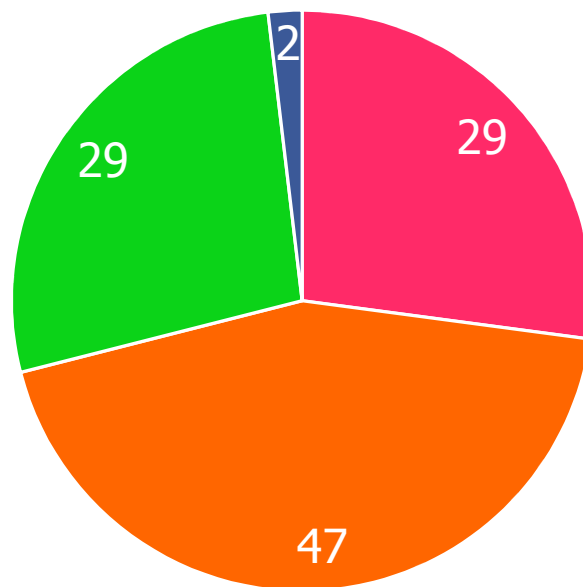
Q13.あなたが医師に相談したいことは何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。



Q14. その他を選択した方にお伺いします。あなたが医師に相談したいことについて、具体的に教えてください。(必須入力)

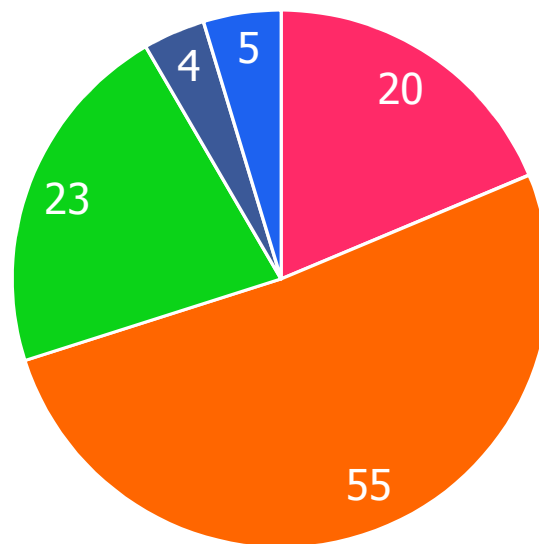
- 手術痕の痛みの緩和方法について。再発の可能性がどのくらいあるのか。自分のがんのタイプの詳細等を知りたい。
- 自分のがんの詳細や再発の可能性、術後3年たっても残る術痕の痛みの緩和方法など。また不安を訴えても大丈夫大丈夫というだけではなく大丈夫の根拠を説明してほしい。
- 自身の病気について、治療について詳しい情報を貰いたい。そして治療開始～終了～終了後生涯の病気への向きあい方や数年おきでの治療や経過観察の計画を詳しく説明してほしい。
- 母子家庭で治療のための入院となるときに子どもたちのことを考えて治療を進めなくてはならないので、治療のスケジュールなどは相談して決めたい。
- 主人が多発性転移の肺がんでタルセバを服用中です。重粒子線治療後、一年以内に脳と骨に転移で、私も主人も、現実に目を向けられずにいます。そんな患者と家族の気が狂いそうな不安に、ドクターが向き合ってくれば、心に静かな場所が出来る気がします。
- 副作用や咳、息苦しさ等が家庭で起きたときに役に立つ対処法、例えば胸郭癒着術の傷跡が痛いとき温めると和らぐとか、それでもおさまらないときはどういう工夫があるかとか、そういう細々とした知恵を集めたものがほしいです
- 生存可能性の期間、他の選択肢など。また詳細な病状経過
- ステージ3～4で転移もあり抗癌剤しかないと言われ、遺伝子検査の結果EGFR遺伝子にも該当しなかったので通常の抗癌剤投与だったが、他の免疫療法なども試してみたかった。

Q15.あなたは前の質問で答えた内容について医師に相談できていますか？（ひとつだけ選択してください）



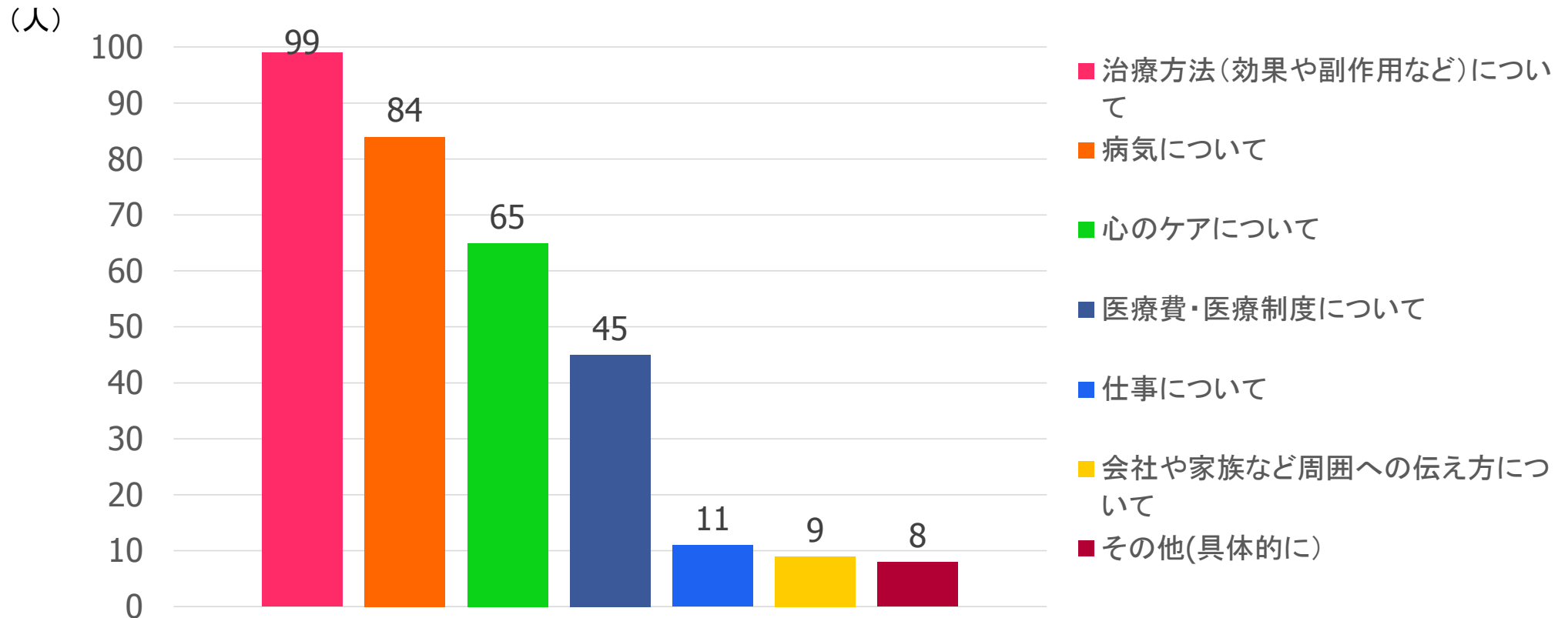
■ できている ■ まあまあできている ■ あまりできていない ■ できていない

Q16.あなたは医師の説明や回答に満足していますか？（ひとつだけ選択してください）



- 十分満足している
- だいたい満足している
- あまり満足していない
- まったく満足していない
- どちらとも言えない

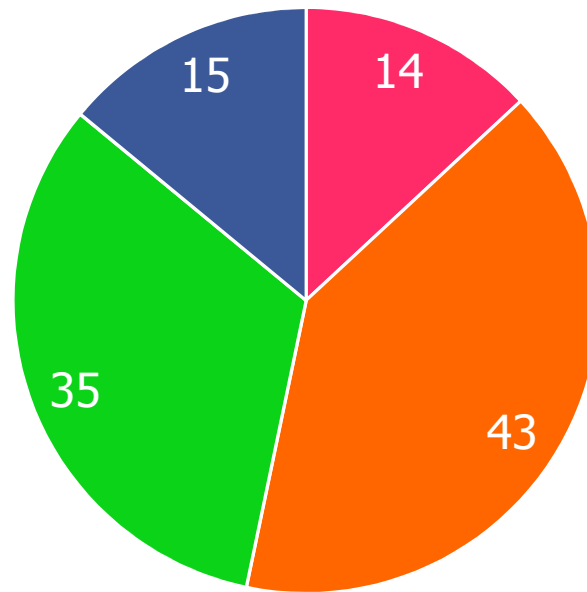
Q17.あなたが看護師・薬剤師など医師以外の医療従事者に相談したいことは何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。



Q18.その他を選択した方にお伺いします。あなたが看護師・薬剤師など医師以外の医療従事者に相談したいことについて、具体的に教えてください。(必須入力)

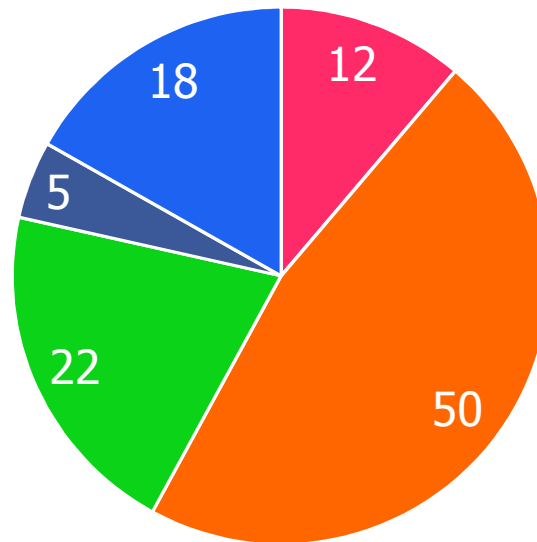
- 服薬終了後も、どのような副作用が残るのか。その対応方法。とくに日常生活の中での配慮点を聞きたい。
- 抗がん剤服用終了後、副作用はどんなものがいつまで残存するのか。日常生活での配慮点。
- 在宅で利用すると便利なサービスは何かあるか、いたみどめが効かないときどうしたらいいか、いたみどめなどの副作用で便秘になったときどういう工夫ができるか、どこまで家でがまんして、どうなったら受診するかなどの具体的な生活のことです
- 病院での過ごし方やちょっとした雑談の相手をして欲しいから。病気以外の話や相談なんかも。家族への何気ないフォローなどもお願いしています。
- 病院の特徴、外泊などの申請方法、医師に相談するタイミング、など。また薬についての詳細、別な薬もあるようなら選択肢
- これは私の主人の事を書いています。主人は肺癌発覚から10ヶ月位で逝去しました。他の選択肢もあれば癌と共存出来ていたのではないかと思いアンケートを書いています。
- なし(2人)

Q19.あなたは前の質問で答えた内容について、看護師・薬剤師など医師以外の医療従事者に相談できていますか？
(ひとつだけ選択してください)



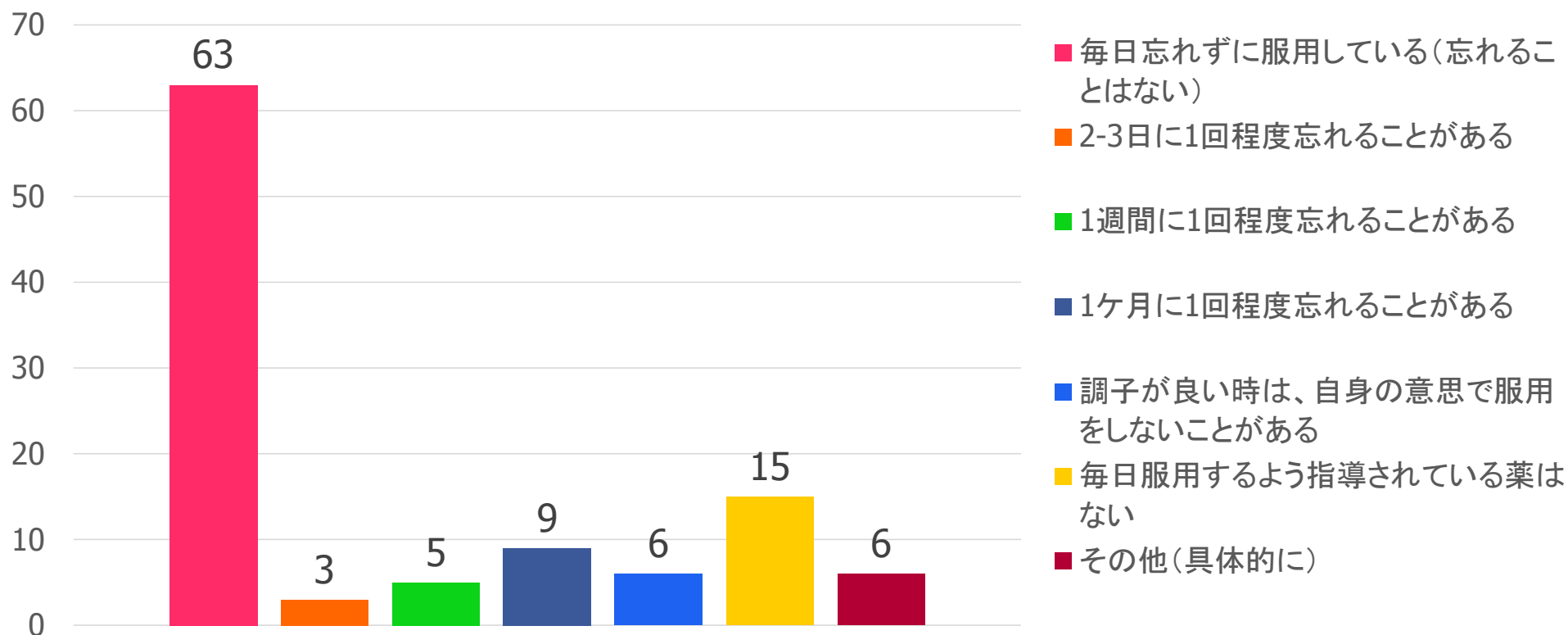
■ できている ■ まあまあできている ■ あまりできていない ■ できていない

Q20.あなたは看護師・薬剤師など医師以外の医療従事者の説明や回答に満足していますか？（ひとつだけ選択してください）



- 十分満足している
- だいたい満足している
- あまり満足していない
- まったく満足していない
- どちらとも言えない

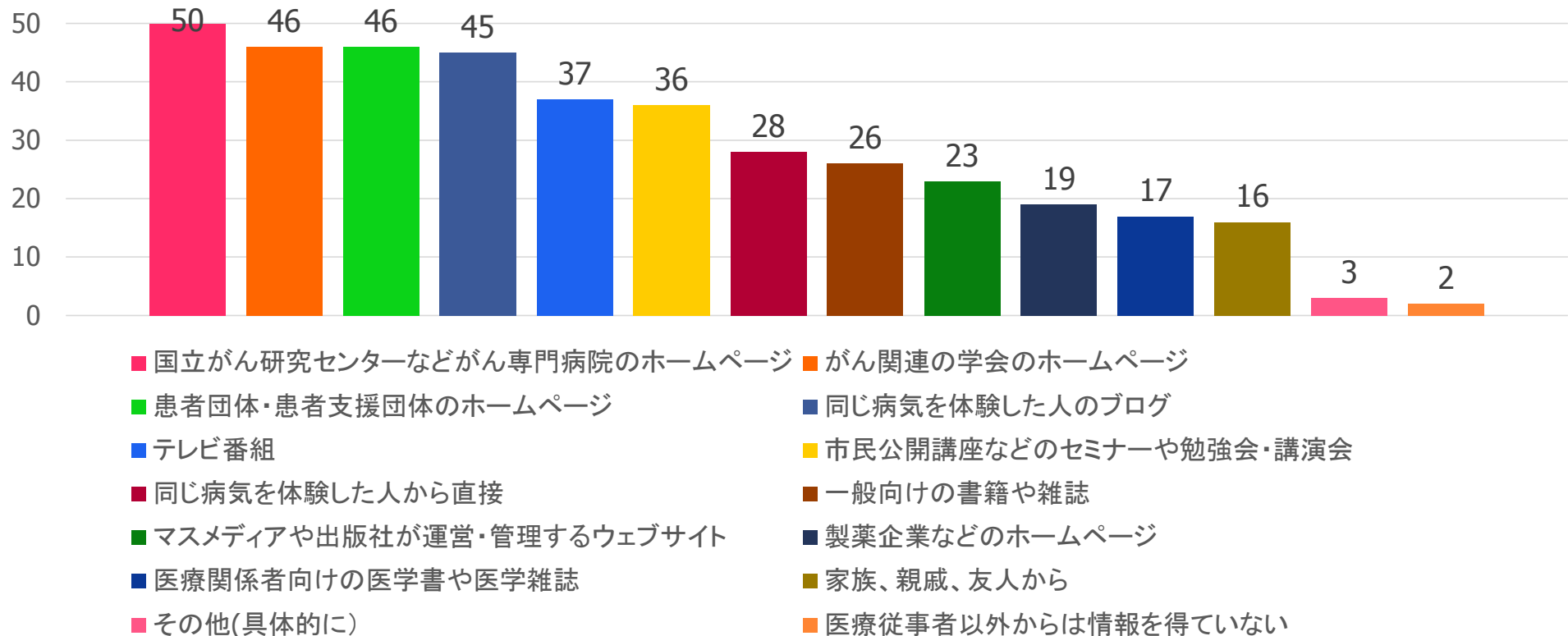
Q21.あなたは普段、医師から毎日服用するよう指導されているお薬(抗がん剤を含む)を忘れずに使用していますか。(ひとつだけ選択してください)



Q22.その他を選択した方にお伺いします。あなたが服用するよう指導されている薬の使用状況について、具体的に教えてください。(必須入力)

- 2011年12月に左下葉切除手術。2012年2月より2年間UFT服用。その間は指示に従いきちんと服用。現在は抗がん剤は服用していません。
- 自己責任で止めることを決めた。
- 分子標的薬は毎日欠かさず飲んでいました。それを飲む前の咳止め(コデイン)は調子の良い時は飲まなかった。
脳に転移が分かってからは分子標的薬を飲むまでリンデロンと胃薬を欠かさず(に)飲んだ。そのあと分子標的薬とリンデロンと胃薬を毎日飲み、分子標的薬の副作用で間質性肺炎の疑いが出てからも毎朝飲むのを忘れないようにしているが、症状がないので、たまにうっかり飲み忘れる事がある。
- 5日服用してやめる
- なし

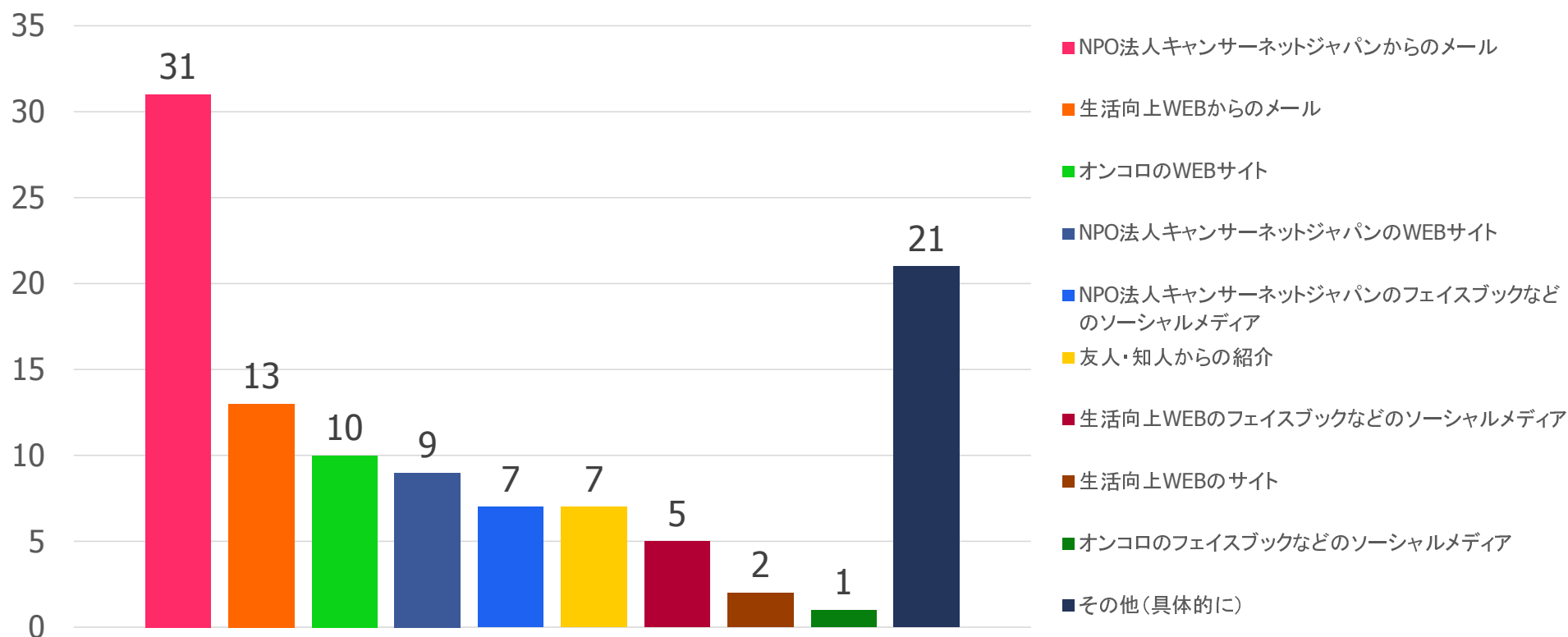
Q23. あなたが医師・看護師・薬剤師などの医療従事者以外から、病気や治療の情報を得るのは何からですか？(いくつでも)



Q24. その他を選択した方にお伺いします。あなたが医師・看護師・薬剤師などの医療従事者以外から、病気や治療の情報を得る手段について、具体的に教えてください。(必須入力)

- 医療関係の昔の友達や親せき
- 医療関係者向けのサイト、詳細なweb

Q25.このアンケートをどちらでお知りになりましたか？（ひとつだけ選択してください）



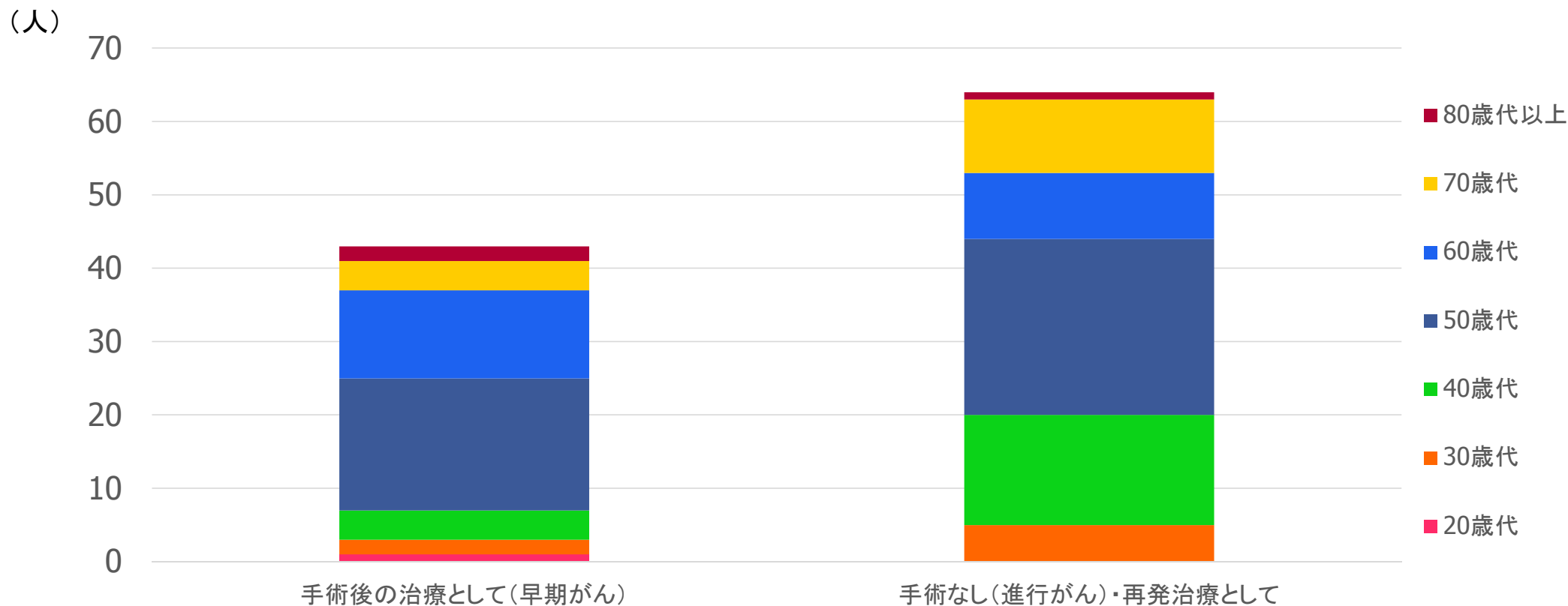
Q26.その他を選択した方にお伺いします。このアンケートをどちらでお知りになりましたか？具体的に教えてください。(必須入力)

- 肺がん患者会（ワンステップ）のメール
- 患者会のホームページ
- 公開講座（19人）

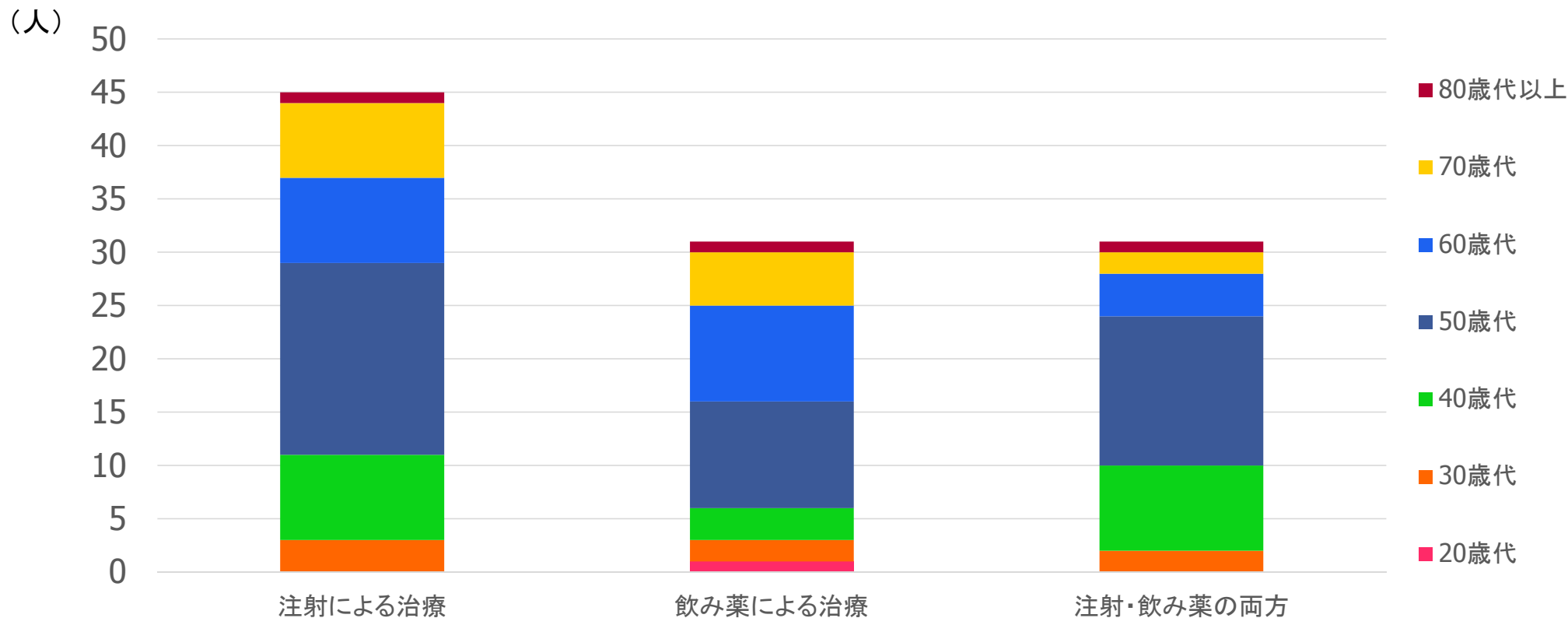
年齢別集計

20歳代...1名 / 30歳代...7名 / 40歳代...19名 / 50歳代...42名 /
60歳代...21名 / 70歳代...14名 / 80歳代以上...3名

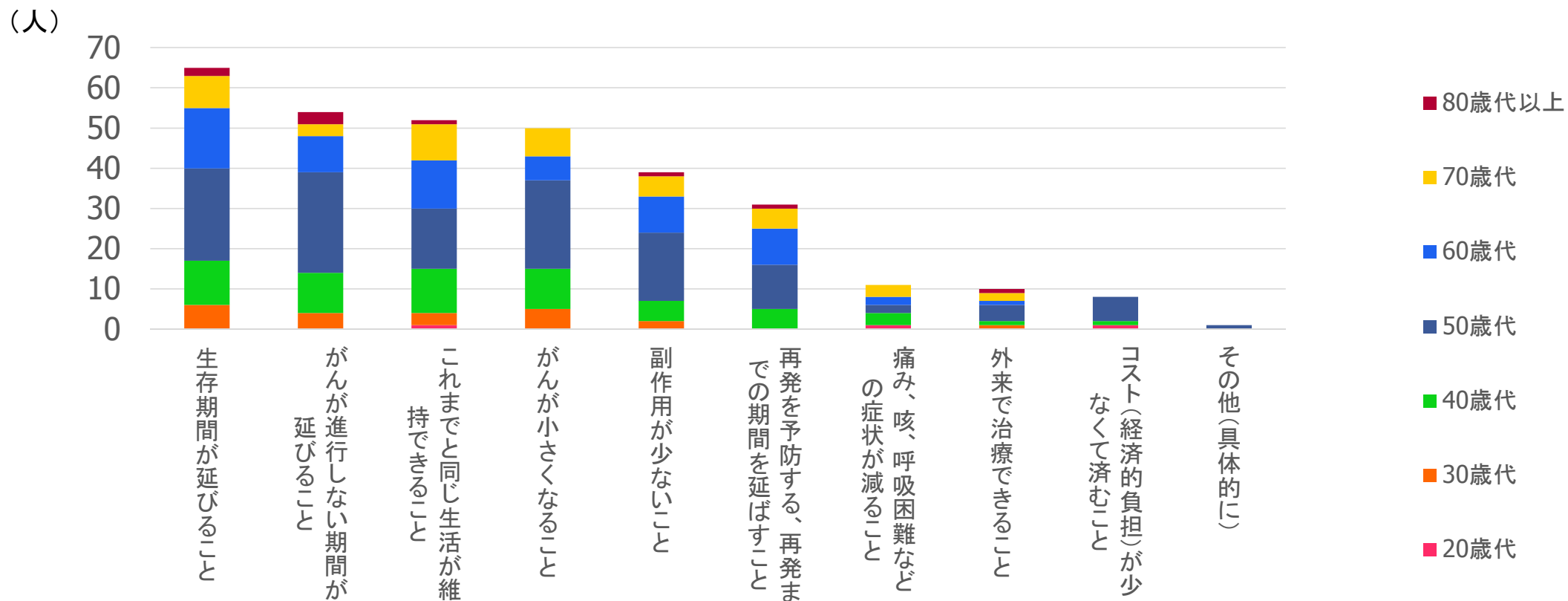
Q3. あなたが受けた抗がん剤治療について教えてください。(ひとつだけ選択してください)



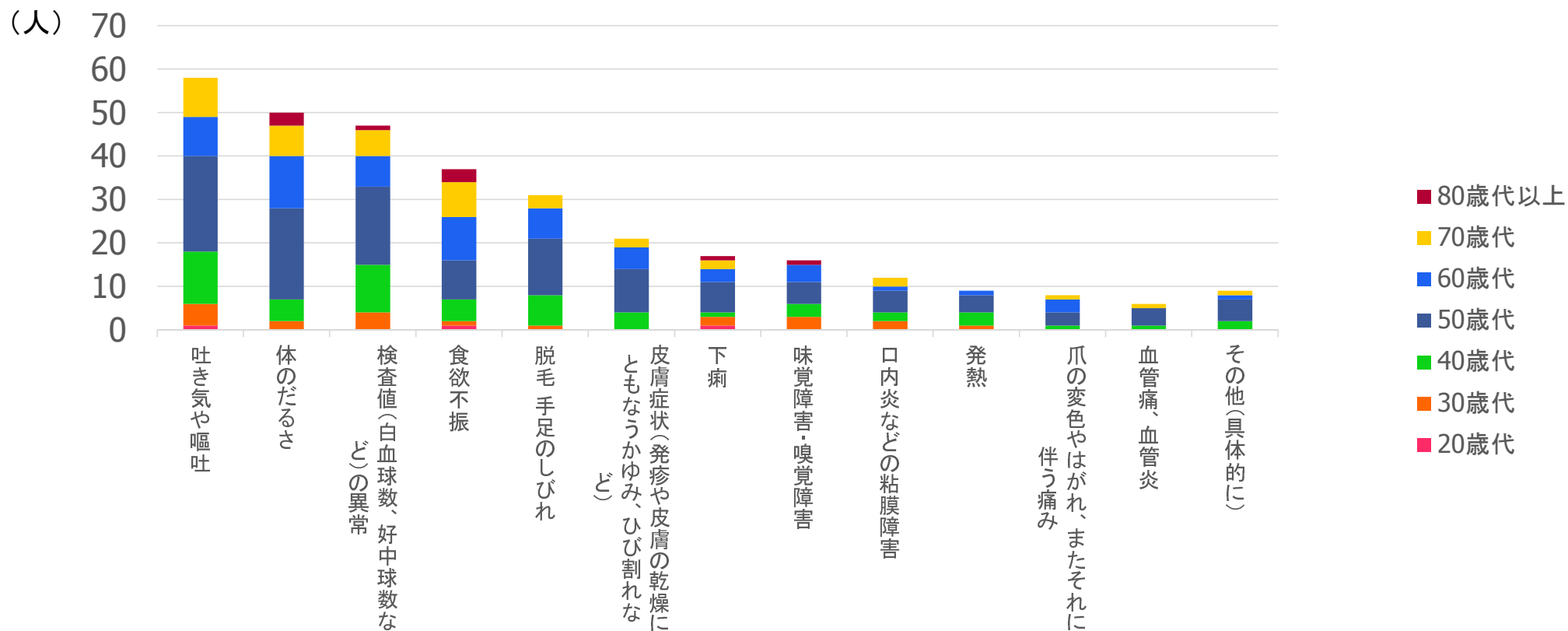
Q4. あなたが受けた抗がん剤の種類を教えてください。(ひとつだけ選択してください)



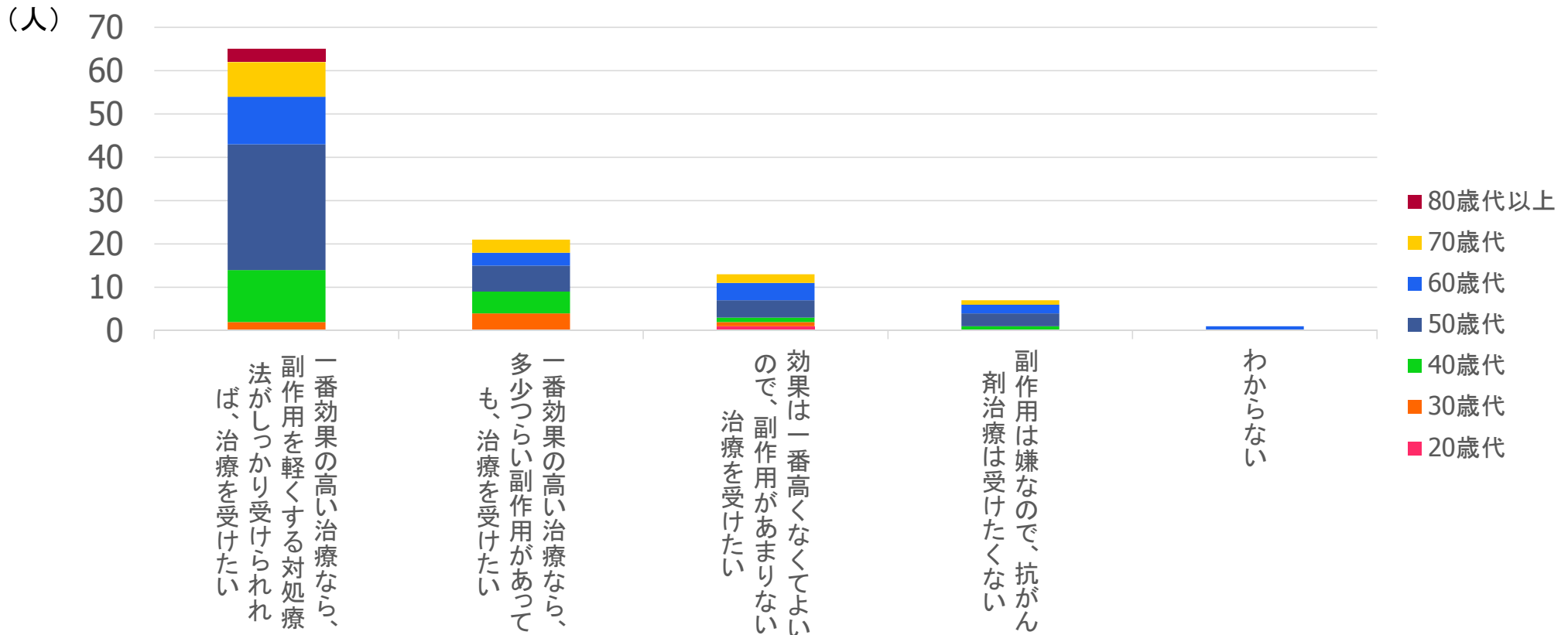
Q8. あなたが抗がん剤治療に期待することは何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。



Q10. あなたが気になる抗がん剤の副作用は何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。



Q12. 抗がん剤治療では副作用が出ることがありますが、あなたが抗がん剤治療を選ぶ際に、効果と副作用のバランスをどのようにお考えですか？（ひとつだけ選択してください）



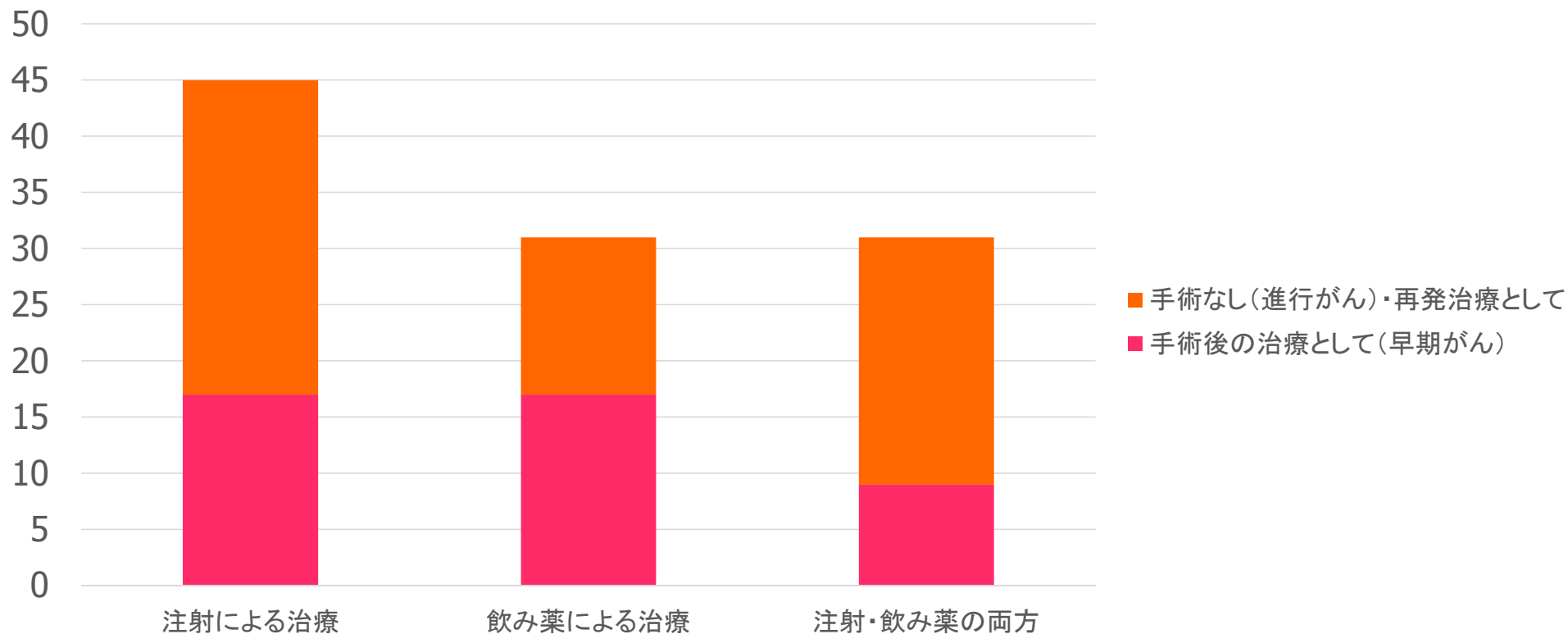
進行度別集計

手術後の治療として(早期がん)...43名

手術なし(進行がん)・再発治療として...64名

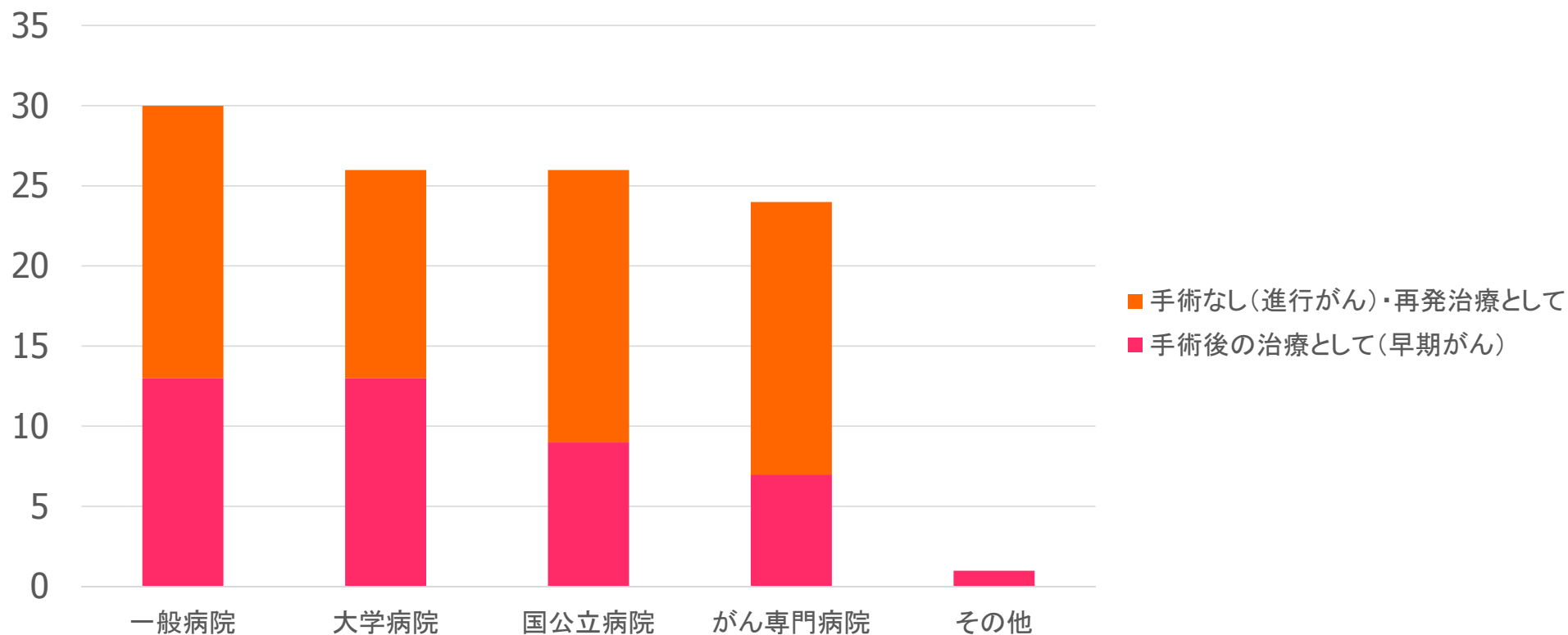
Q4. あなたが受けた抗がん剤の種類を教えてください。(ひとつだけ選択してください)

(人)

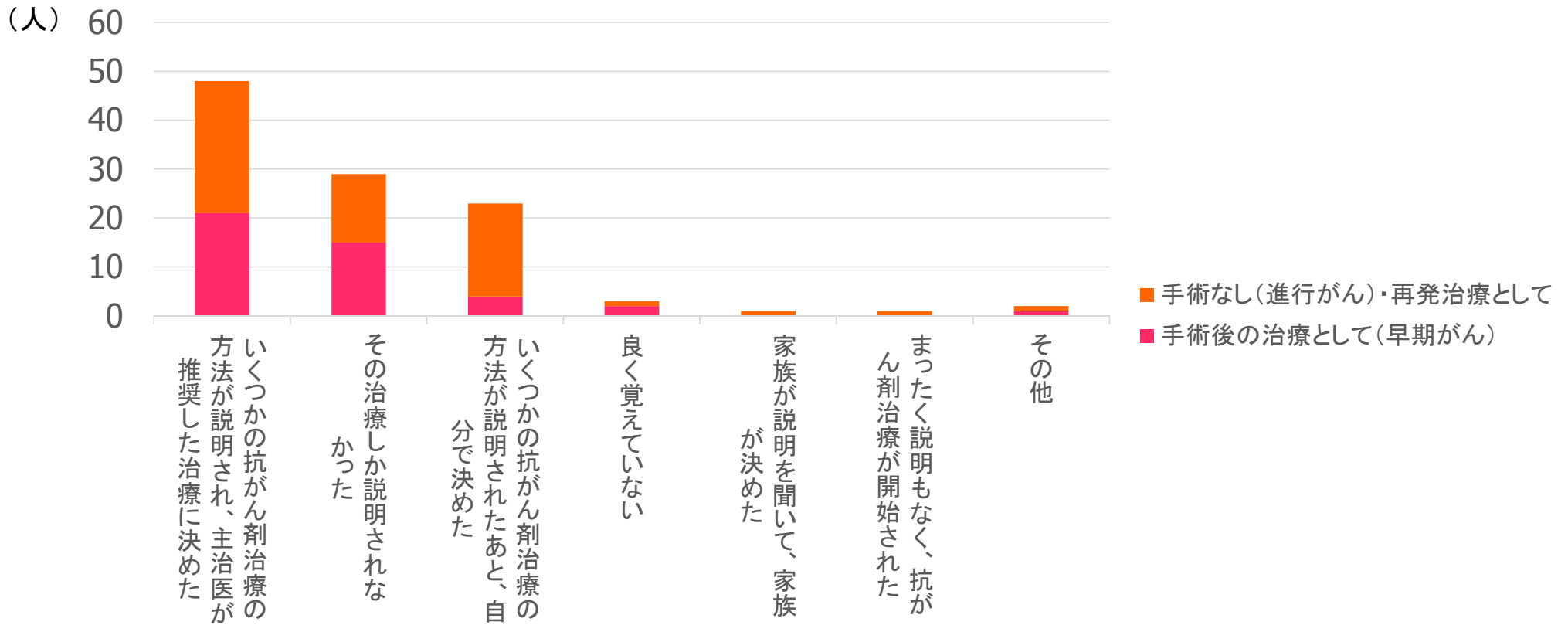


Q5. あなたが抗がん剤治療を受けた医療機関の種類を教えてください。(ひとつだけ選択してください)

(人)

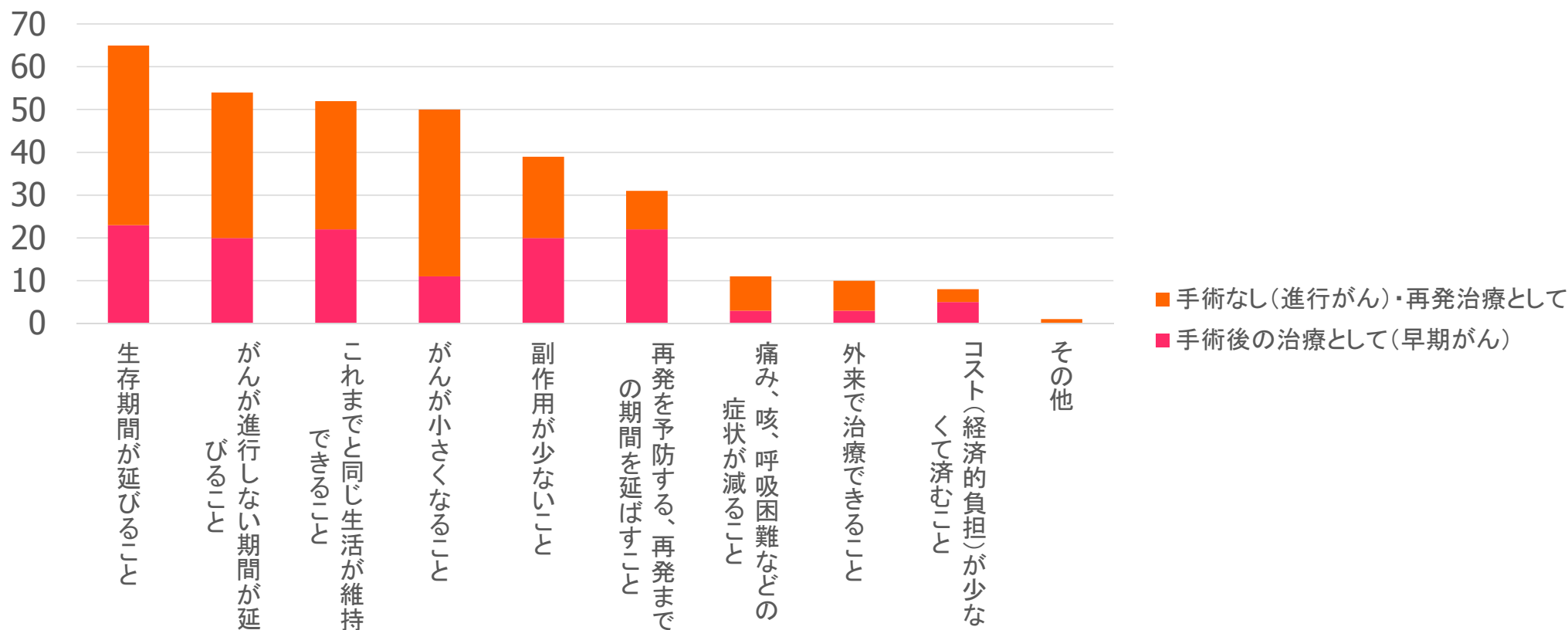


Q6. あなたが受けた抗がん剤治療に対して、あなたの主治医からの「効果や副作用などの説明」と「治療方法の決定」について教えてください。(ひとつだけ選択してください)



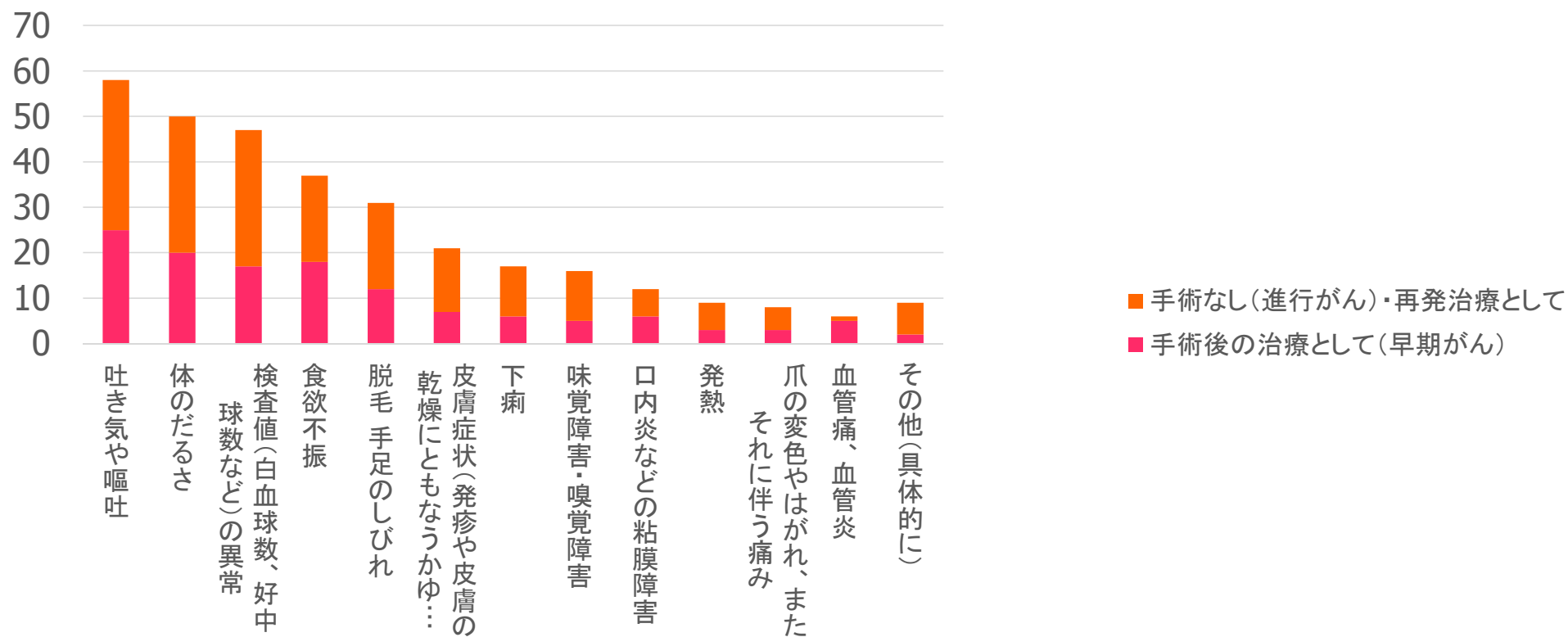
Q8. あなたが抗がん剤治療に期待することは何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。

(人)



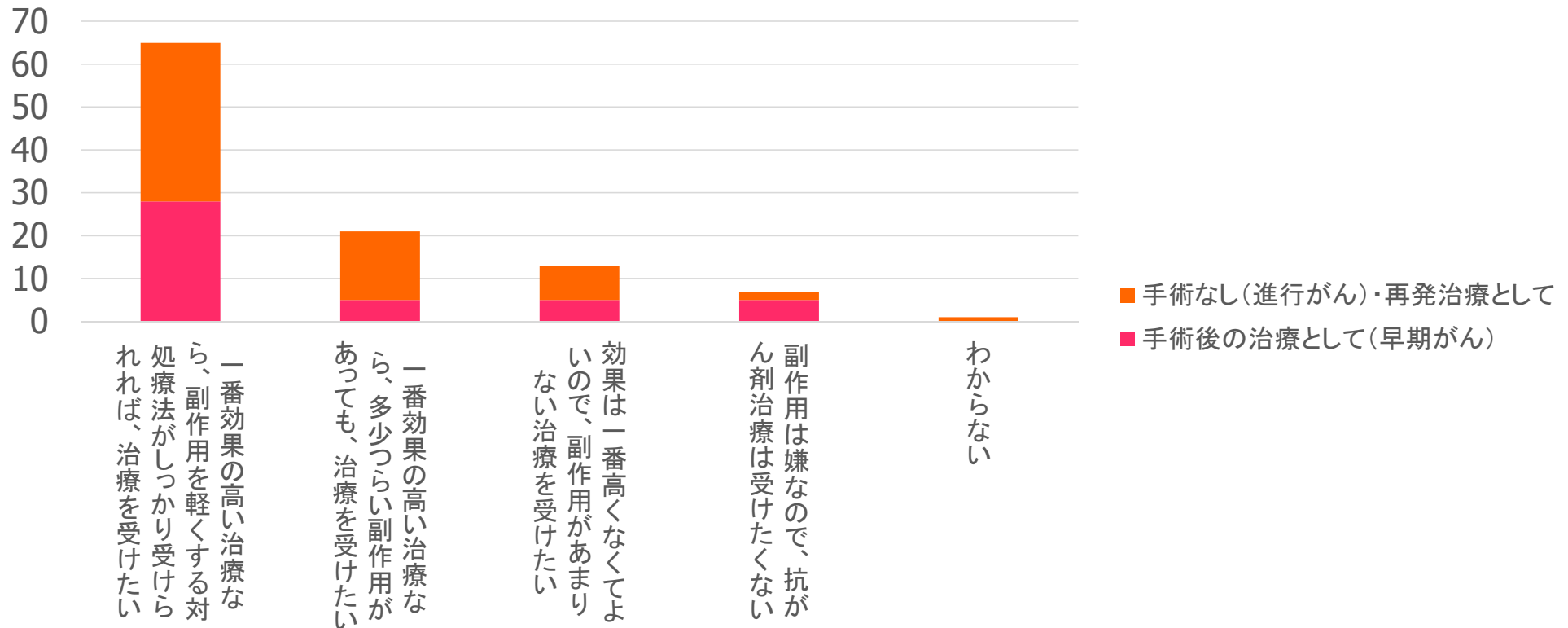
Q10. あなたが気になる抗がん剤の副作用は何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。

(人)



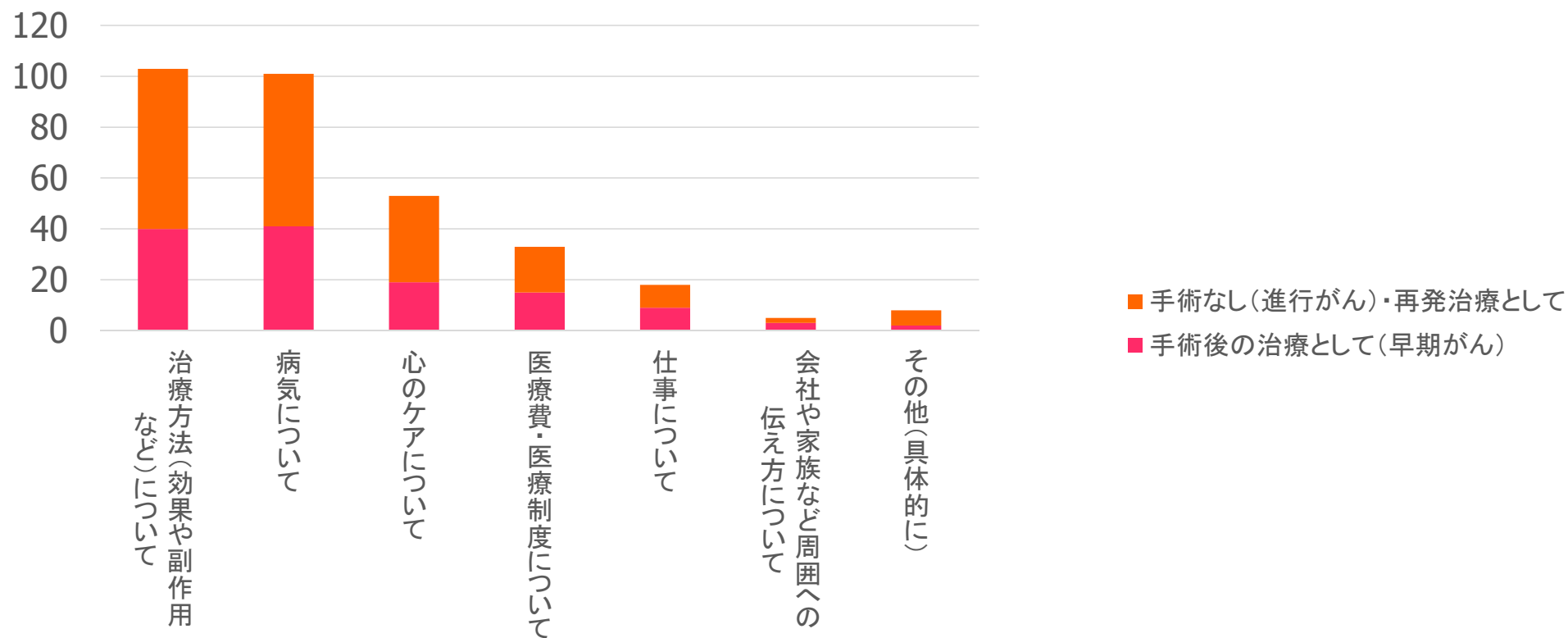
Q12. 抗がん剤治療では副作用が出ることがありますが、あなたが抗がん剤治療を選ぶ際に、効果と副作用のバランスをどのようにお考えですか？（ひとつだけ選択してください）

(人)



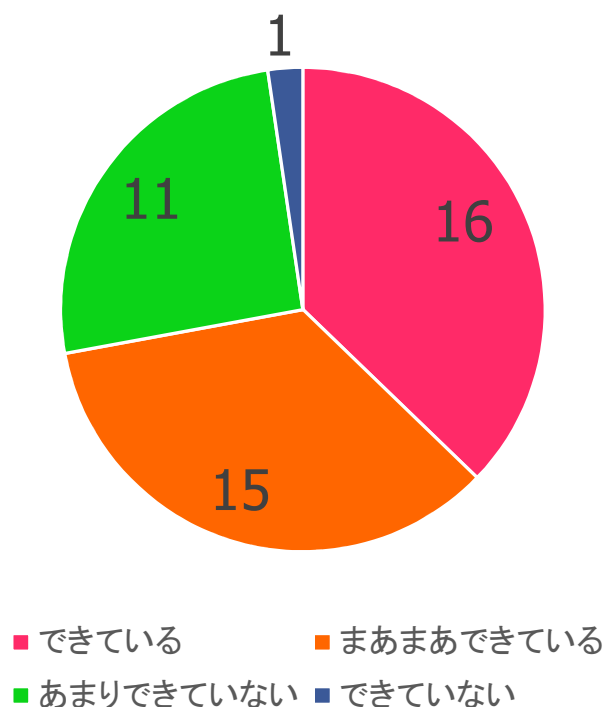
Q13.あなたが医師に相談したいことは何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。

(人)

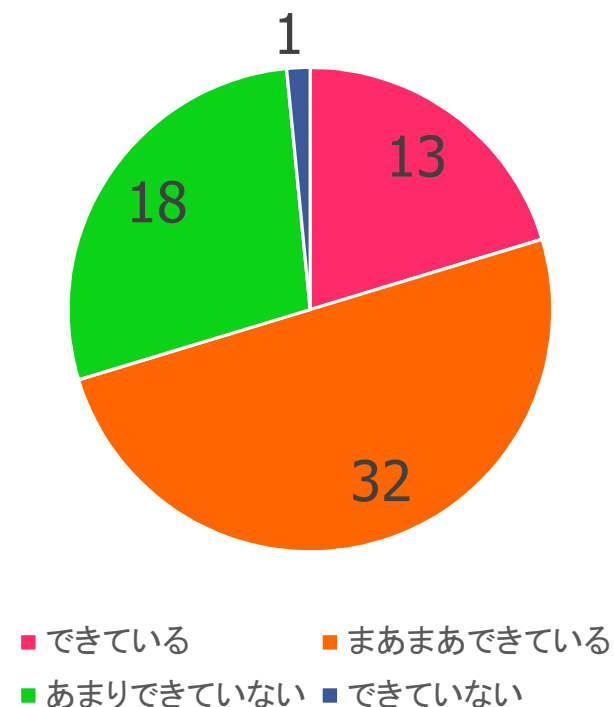


Q15.あなたは前の質問で答えた内容について医師に相談できていますか？（ひとつだけ選択してください）

手術後の治療として(早期がん)

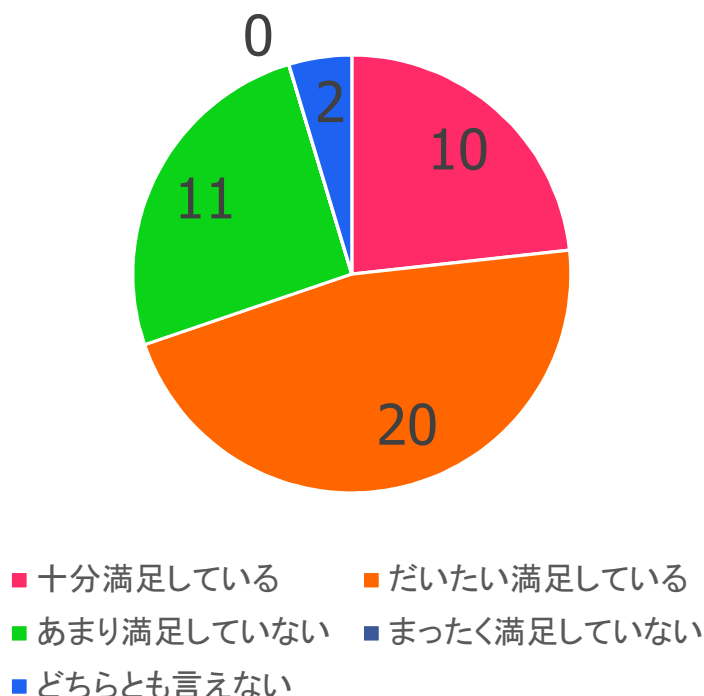


手術なし(進行がん)・再発治療として

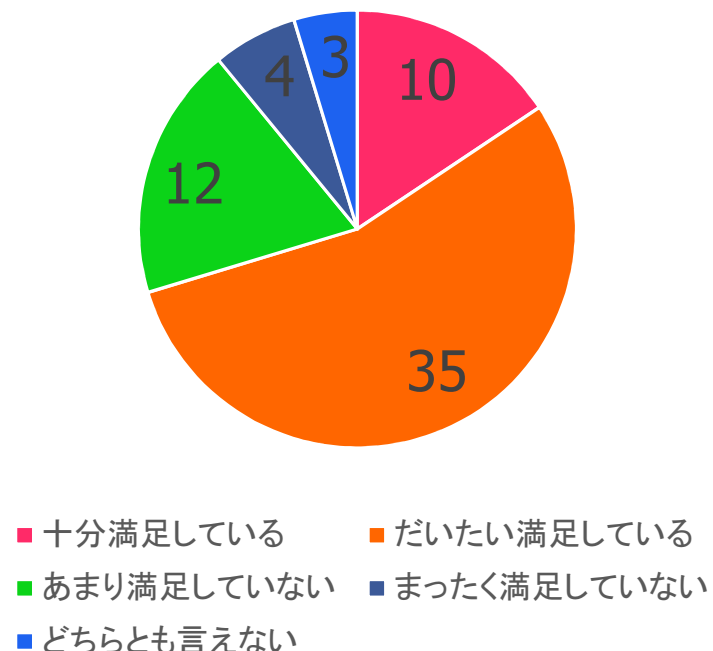


Q16.あなたは医師の説明や回答に満足していますか？(ひとつだけ選択してください)

手術後の治療として(早期がん)

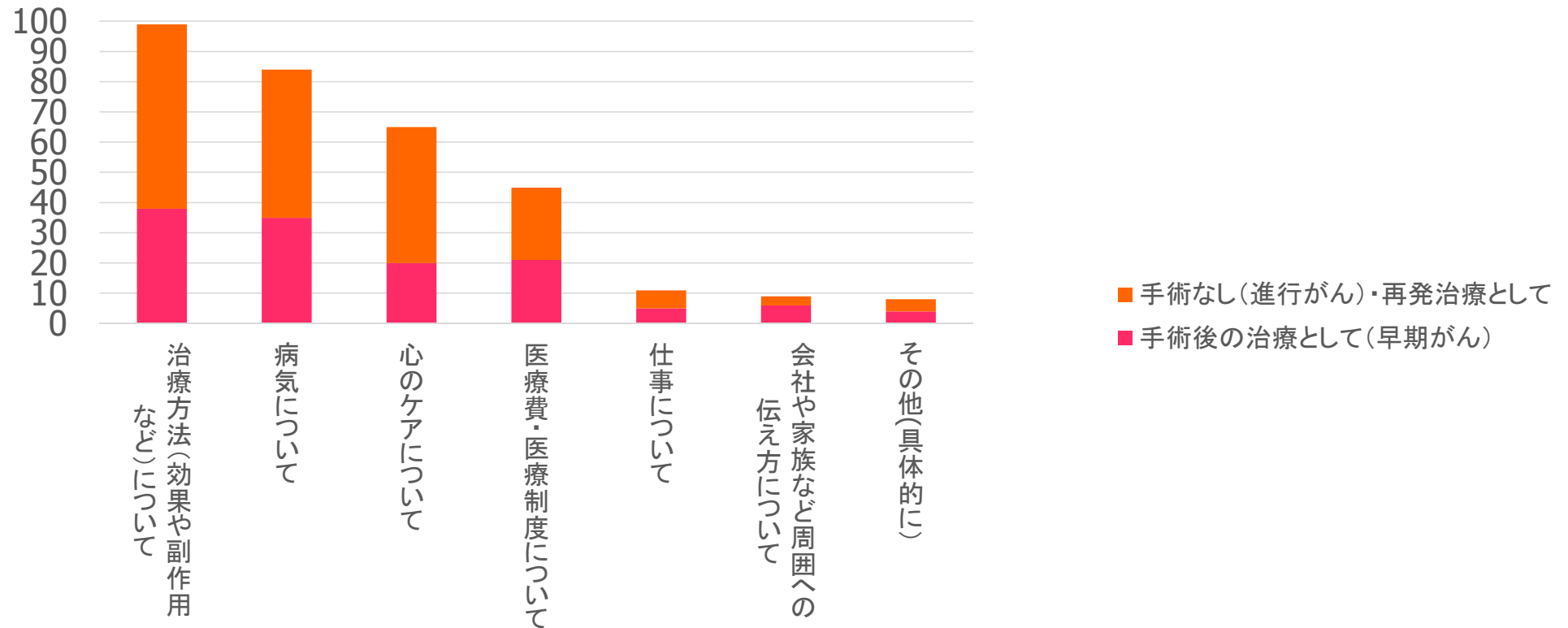


手術なし(進行がん)・再発治療として



Q17.あなたが看護師・薬剤師など医師以外の医療従事者に相談したいことは何ですか？以下のうちから上位3つを選んで教えてください。

(人)



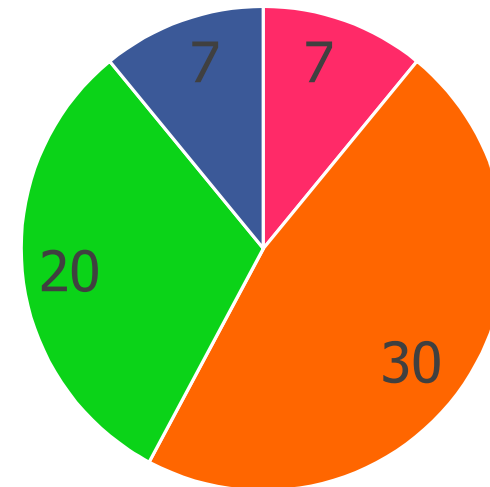
Q19.あなたは前の質問で答えた内容について、看護師・薬剤師など医師以外の医療従事者に相談できていますか？ (ひとつだけ選択してください)

手術後の治療として(早期がん)



■ できている ■ まあまあできている
■ あまりできていない ■ できていない

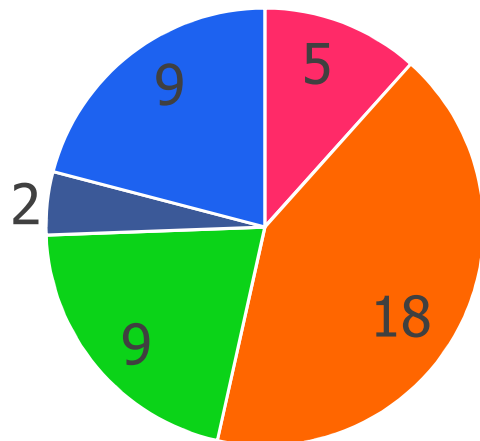
手術なし(進行がん)・再発治療として



■ できている ■ まあまあできている
■ あまりできていない ■ できていない

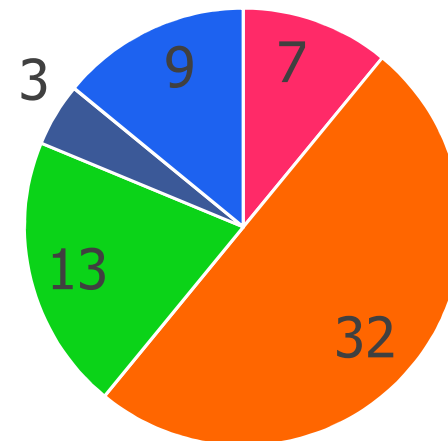
Q20.あなたは看護師・薬剤師など医師以外の医療従事者の説明や回答に満足していますか？（ひとつだけ選択してください）

手術後の治療として(早期がん)



- 十分満足している
- だいたい満足している
- あまり満足していない
- まったく満足していない
- どちらとも言えない

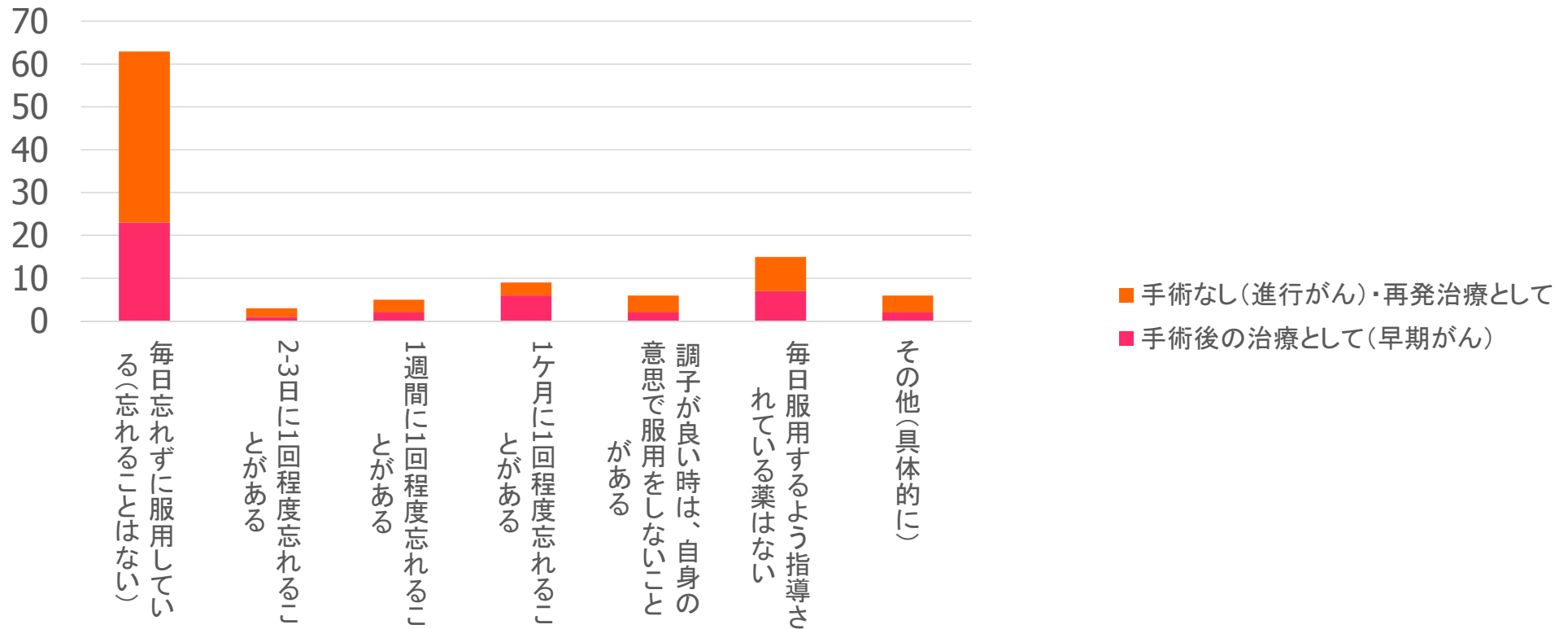
手術なし(進行がん)・再発治療として



- 十分満足している
- だいたい満足している
- あまり満足していない
- まったく満足していない
- どちらとも言えない

Q21.あなたは普段、医師から毎日服用するよう指導されているお薬(抗がん剤を含む)を忘れずに使用していますか。(ひとつだけ選択してください)

(人)



Q23. あなたが医師・看護師・薬剤師などの医療従事者以外から、病気や治療の情報を得るのは何からですか？(いくつでも)

(人)

